

第17回国際情報オリンピック ポーランド大会 2005 ニュースレター
3号、8月20日(土曜日)

今日は何の日

- 1896年：ダイヤル式の電話に特許権が与えられた。
- 1913年：パイロットが飛行機から初めてパラシュートで降下する。(フランス)
- 1977年：ボイジャー2号が太陽系の外惑星へ向けて打ち上げられた。

昨日：IOI'2005 が開幕

10台以上のバスの列が Nowy Sacz の郊外を通り抜けました。みんながバスを降り、それぞれの席につき、開会式は予定より少し遅れて始まりました。8月19日、晴れた日の午後、第17回国際情報オリンピックはついに正式に開幕しました。

開会式の司会は IOI'2005 のスポークスマンである Jan Madey 教授がつとめました。彼は、式の最初の部分には欠かせないスピーチを行う方々を紹介しました：ポーランド大統領の代理人の Janusz Wysokinski 氏、Nowy Sacz 市長 Antoni Jozef Wiktorski 氏、WSB-NLU の学長 Krzysztof Pawlowski 氏、IOI IC の会長 Spyros Bakogiannis 氏、および IOI 創立者の一人 Stanislaw Waligorski 氏。ポーランド大統領により贈られる優勝カップが皆さんにやる気を起こさせるために披露されました。Krzysztof Diks 氏が当日の一番短いスピーチでオリンピックの開会を宣言した際には、一斉に拍手喝采が沸き起こりました。

チームの紹介のあと芸術的なパートが続きました。民族音楽とダンスのグループ、Sadecznianie のパフォーマンスはスポーツ・レクリエーションホールで行われた午後一番のすばらしい呼び物でした。彼らの見ごたえのあるショーは大変歓迎されました。
(写真：チームの紹介)

コンテスト1日目

選手

- 7:00-8:15 朝食
- 8:30-13:30 コンテスト
- 13:30-15:30 昼食
- 15:30-17:00 結果、appeals[アピール]
- 18:30-19:45 夕食
- リーダー
- 8:30-9:45 朝食、
GA 会議3、Q&A セッション
- 13:30-15:30 昼食

15:30-17:00 結果、appeals[アピール]

18:30-19:45 夕食

20:00-21:00 GA 会議 4

ゲスト

8:30-9:30 朝食

9:30-19:00 エクスカーション (Karpatian 地方またはアウシュビッツ)

19:00-20:00 夕食

WWW-sport

時間	場所	種目
13:30-22:00	キャンパス、G棟隣	様々なスポーツ
一日中	ヨハネ・パウロ2世通りの寮-地下室	卓球
18:20又は19:20	プール、要予約、電話0-506-863-592で予約	それぞれの時間帯の入場者は40人まで

天気予報

暖かくなるでしょう。

午前中： 晴れ時々曇り 20°C/68° F

午後： 晴れ 24°C/75° F

夜： 晴れ 18°C/64° F

今日の引用文

C言語がなかったら、我々は未だに PASAL、BASI や OBOL でコーディングしていたらろう。

昨日：practice session[予行演習]

長く待った瞬間、選手達が IOI のコンピュータの前に初めて座る時が来ました。我々が技術チームから聞いた限りでは機器の重大な問題はありませんでしたが、我々が秘密を守らないことを彼らはすでに知っているのです、いずれにせよ何か問題があったとしても我々に教えてくれないでしょうけれども。ブラウザーのコンテストのサイトはすぐに電子メールや WWW に取って代わられていました。選手たちは他のチームのメンバーと入れ替わっていました。そのようなことに慣れないでくださいね。お願いします。

我々のお気に入りの IOI の参加者は 178 番のコンピュータを占有していました。「占有」という単語は誤りではありません、というのも彼はメインのユニットの上に座っていたのですから。Canmuu すでに何度も国際オリンピック大会、数学と情報の両方、に参加

し、メダルも獲得しているのです。今回、彼はカナダチームを勝利に導こうとしています。彼は今日の競技中にコンピュータ室に入ることを許可されるのでしょうか。「規則では小さいマスコットの入室を許可しています。彼はヘラジカにしてはかなり小さいので、入室は許可されるでしょう」とチームは言います。我々は同意できません。彼のような天才はコンテストのシステムをハッキングするかもしれないのですから。

違いを見つけよう

下の 2 枚のうちの最初の写真は 8 月 16 日撮影されました。2 枚目の写真は昨日の practice session[予行演習]で撮ったものです。2 枚の写真を見比べて、少なくとも 10 箇所の違いがわかりますか。

Who is who 人名録

Tomek Czajka: ポーランド 2 のリーダー、過去の IOI 出場者

Canmuu: ヘラジカ、カナダのスーパーリーダー

本日：競技開始

今日はとてもエキサイティングな日になるでしょう。競技が始まります。課題はすでに翻訳され競技の行われる部屋で皆さんを待っています。体育館は涼しくなっていることを願いますが、コンピュータはウォーミングアップして準備ができています。スナックは皆さんがコーディングセッション中に食べられるように用意されています。すべては皆さんが午後、緑色の“Correct”という評価を目にすることができるようにと準備されたものです。さあ、すべてあなた次第です。

神経を落ち着かせて、最善をつくして課題に取り組み、楽しんでください。
がんばれ！

Ringo のやり方 ringo.org.pl/irf/rules.html 参照

皆さんのバックパックの中に入っていたこのゴム製の輪（正確に言えばトーラス）は何だろうかと思われた方もいるでしょう。もし、知らなかったとしても大丈夫。この ringo game は 1959 年に初めてポーランドで考案され、どこよりもここで知られているゲームなのです。信じられないかもしれませんが、国際的な連盟、トーナメント、そしてとても厳密なルールもあるのです。（上にあげたウェブページには 50 段落の長さのルール説明が掲載されています！）

最初に言うておきますが、ringo を噛んだり、食べたり、ぐちゃぐちゃにしたりあるいは分解したり（何人かが試しているのを見かけましたが）しないでください。フットボールの代わりにはなりません。ネックレスにしようとするのもかなり痛みを伴います。それ以外なら、どのような新しい、独創的な使い方をしてくださっても結構です。（写

真参照)

(写真：お勧めの握り方)

(写真：いいアイデア、でもみんなには無理)

ここでゲームを説明する短いビデオをお見せすることは無理ですが、フリスビーを知っている人なら似ていると感じるかもしれません。公式ルールによるとバレーボールのようなコートでチーム同士で対戦するのですが、フリースタイルでやってみましょう。まくなってお互い ringo を投げ合ってみましょう。どのように投げるのかって？水平に近い状態で飛ばすように投げましょう。UFO が地球の上空を飛行している時にどのように回転しているのかを知っていますか？遠くに飛ばすためには ringo に同じような回転をさせる必要があります。素早い足首の動作がそれを成功させるコツです。

おそらく2つのグループ、もともとこのゲームを知っていた人と上の説明がわからなかった人に分かれてしまったかもしれません。気にしないでいいですよ。ガイドに尋ねてください。

どのように始まったのか。

ポーランドが IOI' 2005 の開催国になることが4年前のフィンランドのタンペレで開催されたオリンピック期間中に選ばれました。このように大きなイベントを運営する時には、早くから準備をする理由があります。Organizing committee[組織委員会]はすべての催し物を具体的にどの場所で行うのかを決定するまでに4年間にわたり何度も学校を訪れました。

ヨハネ・パウロ2世通りにある寮は、実は、4年前は完成していませんでした。Krzysztof Diks は何もない土地に立ち、必ず時間通りに完成するだろうと一人確信した時のことを思い出します。そして実際、出来上がったのです。

場所の選定には、どのようなことが考慮されたのでしょうか？第一にはキャンパスの広さです。中心となる場所からそう遠くないところにすべての人が滞在できるだけの十分な広さが必要です。周辺に多くの興味深い観光名所があることの重大さは言うまでもありません。

IOI は以下の方々から多大なるご支援を頂いています。

Nowy Sacz 市長

タウンガード、警察、消防署：われわれの安全を見守ってくれています。

地元交通機関：バス路線101を乗り放題に。

スポーツ、レクリエーションホール：開会式および閉会式の会場として

State Higher Vocational School：ほとんどのガイドを提供して頂きました。

Educational-Cultural Society Sokol:式典会場の設営

翻訳：

昨日、このニューズレターが印刷に回った後、翻訳作業が始まりました。ということで、お伝えできることはありません。しかしながら、リーダーの一人がキーボードの機能キーと折り合うのが難しいことに気づいたことは、ほぼ間違いありません。

お楽しみ**紙と鉛筆によるゲーム：配管工**

2人で行うゲームです。盤は長方形の格子を形成する黒と白の2つの点の集合で構成されています。長方形の一辺は他方より点1つだけ長くなければならず、2つの格子は図に示されているようにずらしておきます。最も一般的な次元は 7×6 、または 6×7 です。

2人のプレイヤーは順番に隣り合う2つの点を横または縦に線で結んでいきます。自分の格子（黒または白）にある点しかつなぐことはできません。他の点を結んでいる線によって分けられている2つの点を結ぶことはできません。

目的は格子のより離れている方の両サイドを結ぶことです。例では白の点のプレイヤーは上下を結ぼうとし、黒の点のプレイヤーは左右を結ぼうとしています。

(図：配管工ゲーム。黒の勝ち)

昨日のパズルの答え：帽子：

IOIの参加者には簡単だったにちがいありません、特に `error-correcting code` [誤り訂正符号] について聞いたことのある人ならば簡単だったでしょう。ここで使われているのは単純なパリティチェック [奇偶検査] です。

生存者を29人とすることができる方法が一つあります。次のようにすればうまくいきます。列の一番最後に並んでいる人が、彼が見た白い帽子の数をかぞえます。彼はその数の奇偶性によって「白」または「黒」と言います。(彼が死ぬ確率は50パーセントあります。この奇偶性を知っていれば、前にいる人の白い帽子の数と後ろにいる使用人の答えによって、それぞれの使用人は自分の帽子の色を算定することができます。

30人すべての使用人を助けることができる方法はないというのは明らかです。

追加問題：帽子の色が2色よりもっと多かったらどうなりますか？

ラッシュアワー — 難問

もう、ラッシュアワーのパズルに多少慣れてきたことでしょう。次に取り組んでほしい難問があります。ゲームと関係はありますが、単に一つ一つのパズルを解いていくよりもさらに難易度の高いものです。新しいラッシュアワーのケースを作り出して貰いたいのです。

今回の課題は解決するまでになるべく多くの移動を必要とするボード(問題)を提案

するというものです。ここで言う1回の移動とは、一台の車をどのような距離を動かしても良いとするラッシュアワーパズルのルールを適用するものとします。12台の車と4台のトラックの車両のどれを使っても、また、ボード上のどこに配置しても構いません。できるだけ長い道筋であなたのパズルが解けるように作ってみてください。

できあがったパズルは月曜日の午後5時までにニューズレター係りの部屋まで、解くために必要だとされる移動の回数と共に提出してください。一番良い(最も解くのが難しい)問題は印刷され、他の人たちによってもう一日検証されます。今度はその提示されたパズルのより短い解決法を探すこととなります。もし、そのような人が現れれば、そのランキングリストの最新情報を発表します。最後にはご褒美を用意していますが、それは後のお楽しみにとっておきましょう。

このコンテストは自由参加です。難しいパズルを作って他の人達に汗をかかせましょう。がんばってください。

ラッシュアワー

ラッシュアワーパズルは気に入りましたか?もし面白いと思われたのなら、新しいパズルを用意しましたので、解いてみてください。

(図: 今日のパズルはwww.igoweb.org/~wms/rushHourから出題)

ハッピーバースデー

クウェートの Majed Alqabandi 君、17歳のお誕生日おめでとう。

ポーランド語を磨こう

a task (課題) - zadanie

a program (プログラム) - program

excuse me (すみません) - przepraszam

where are? (どこですか?) - gdzie sa

snacks (スナック菓子) - przekaski

excuse me, where are the snacks? - jesc!

(すみませんが、スナック菓子はどこですか?)